

## 「第15回聞き書き甲子園」 実施要領

### 【趣旨】

国土の7割を森林が占め、四方を海に囲まれた日本において、人々は古くから森や海・川の自然を持続可能なかたちで利用し、自然との日常の関わりの中から生活様式・文化・伝統・技能等を育くみ、受け継いできました。

しかし、都市化が進み多くの若者が自然との関わりを失う一方、農山漁村では過疎化・高齢化が進み、農林漁業活動が低迷する今日、先人から受け継がれてきた知恵や生活技術も失われようとしています。

地球環境の保全のため、私たち一人一人の行動が求められている今、私たちは、今まさに忘れられようとしている先人から受け継いできた知恵や生活技術を改めて見だし、地域の生活様式・文化・伝統・技能等を次世代に引き継いでいかなければなりません。

こうしたことから、全国の高校生が『森の名手・名人』や『海・川の名人』を訪ね、名手・名人の知恵や生活技術、ものの考え方や生き方を「聞き書き」という手法を用いて記録し、社会一般に広くアピールする「聞き書き甲子園」を始めました。

『森の名手・名人』や『海・川の名人』への「聞き書き」を通して、地域の自然と人との関わりをより広い視野で捉え、持続可能な社会づくりを担う高校生の育成を目指します。

(注) この取組は、先人たちから受け継いだ知恵や生活技術を改めて見出し、次世代に継承することを通じて、人と自然が共存する新たな価値観とライフスタイルを提唱し、持続可能な社会づくりに貢献する「もりのくに・にっぽん運動」の一環として実施しています。

「もりのくに・にっぽん運動」では、「聞き書き甲子園」の実施とあわせて、森や川・海の自然を守り育て、その恵みを暮らしに活かすための優れた知恵や生活技術を先人から受け継いできた人々を「森の名手・名人」「海・川の名人」として選定・表彰しています。

### 【主催】

第15回聞き書き甲子園実行委員会

(農林水産省、文部科学省、環境省、公益社団法人国土緑化推進機構、公益社団法人全国漁港漁場協会、全国内水面漁業協同組合連合会、認定NPO法人共存の森ネットワーク)

## 【スケジュール】

平成 28 年

5 月中旬 募集開始

7 月 1 日（金）募集締切り

7 月下旬 参加者決定

※参加決定者及び担当教諭の方へは事務局より  
直接ご連絡いたします。

8 月 11 日（木）～14 日（日） 事前研修（於：東京）

※「聞き書き」の手法を学ぶ講義、実習等を実施。

8 月下旬 取材先名人決定

※取材先は原則、同都道府県内の名人と組合せをいたしま  
すが、まれに他都道府県へ取材いただく場合もあり  
ます。その場合は事前に高校生へ確認いたします。

9 月～12 月 取材・「聞き書き」レポート作成（於：全国）

※取材は原則、高校生一人で行っていただきます。

平成 29 年

1 月初旬 レポート提出締切り

3 月 18 日（土）フォーラム開催（於：東京）

※参加高校生と名人による体験談、基調講演等を通して 1  
年間の成果報告を実施。一般公開。

## 【募集要領】

1. 参加資格：参加資格は、高等学校等※に在籍する生徒とします。なお、  
これまでに「聞き書き甲子園」に参加した経験のある方は、参加いただく  
ことができません。

※定時制、通信制の高等学校、高等専修学校、特別支援学校（盲学校、ろう学校及び養護学校）、  
フリースクールの高等部等に在籍する生徒も含む。

2. 募集定員： 「森の名手・名人」への聞き書き もしくは  
「海・川の名人」への聞き書き 計 100 名  
（各都道府県教育委員会からの推薦者を含む）

3. 参加費用：無料 ※下記の費用について、実行委員会が負担します。  
但し、先生が引率される場合、また、保護者の方が同伴される場合の費  
用は、各自ご負担いただきます。

- ① 「事前研修」：研修場所（東京）までの往復旅費、研修期間中  
の宿泊費
- ② 「聞き書き取材」：聞き書き実施場所までの往復旅費（2 回分）
- ③ 「フォーラム」：参加者のフォーラム開催場所（東京）までの  
往復旅費、宿泊費

4. 応募方法

参加希望者は、所定の申込用紙に必要事項を記入し、参加希望動機を書  
いた作文（原稿用紙 1 枚（400 字）程度）とあわせて、7 月 1 日（金）必

着で郵送してください。

(注) 県教育委員会を通して応募する場合は、県教育委員会の締切日に  
従ってください。

(注) FAX、電子メール等による応募は受け付けません。

## 5. 応募条件

応募に当たっては、以下の項目を全て満たしていることが条件となります。

- 「聞き書き」成果（レポート：5,000字程度）を提出できること  
（成果（レポート）を提出いただかなかった場合、実行委員会が負担した経費相当額を返還いただく場合があります。）
- 平成28年8月11日（木）～14日（日）に実施する「事前研修」に参加できること
- 保護者の同意を得ていること  
（参加申込書の「保護者」欄は、原則、保護者の方に記入していただくようお願いします。  
また、保護者の方の押印がないものは受付できません。）
- 参加者が取材活動等を行う際のアドバイスや緊急時等における事務局と参加者との間の連絡、調整をしてもらえる担当教諭がいること
- 参加者の氏名、所属学校名等、学年が公表されることに同意すること  
（記者発表資料、ホームページ等で参加者の氏名、所属学校名等、学年を公表することになりますのであらかじめご承知おきください。）
- 参加者が自ら作成した「聞き書き」成果（レポート）及び取材時に撮影した写真（動画を含む。以下同じ）並びに描写したスケッチ等について、当事業の普及のために実行委員会が御本人の許可を得ることなく使用する場合がありますことに同意すること  
（ホームページ、各種政府広報等で使用することが予想されます。）
- 実行委員会等が「聞き書き研修」等の際に参加者を撮影した写真について、当事業の普及のために御本人の許可を得ることなく使用する場合がありますことについて同意すること  
（ホームページ、各種政府広報等で使用することが予想されます。）

## 【決定通知】

申込者多数の場合、参加希望動機の作文による選考を行います。選考結果は、7月末までに、参加決定者に対して直接通知します。

## 【申込み・問合わせ先】

〒156-0051 東京都世田谷区宮坂 3-10-9 経堂フコク生命ビル3階  
認定NPO法人共存の森ネットワーク内  
聞き書き甲子園実行委員会事務局  
TEL:03-6432-6580 FAX:03-6432-6590 E-mail:info@foxfire-japan.com